

(表)

防火対象物一時使用届出書

対象物を管轄する署長宛		※提出日		年 月 日	
弘前地区消防事務組合					
〇〇消防署長 殿					
届出者					
住所		〇〇市大字〇〇丁目〇番地〇			
電話		(〇〇) 〇〇〇〇			
氏名		株式会社〇〇代表取締役〇〇〇〇			
下記のとおり、防火対象物又はその一部を一時的に使用したいので、条例第 55 条の 3 第 1 項の規定に基づき届け出ます。					
防火対象物の概要	名 称	一時的に使用する防火対象物の名称を記入			
	所 在 地	一時的に使用する防火対象物の所在地を記入			
	防 火 地 域	※1 「〇〇地域」を記入	用 途 地 域	都市計画法に定める用途地域を記入	
	面 積 等	建築面積 〇〇 m ²		延べ面積 〇〇 m ²	
	用 途	※1 5 項イ (ホテル)	構 造 ・ 階 層	鉄筋コンクリート 3 階	
一時使用の概要	一時使用名称	一時的に使用する部分の名称 (店名等) を記入			
	変 更 前 用 途	(1 5) 項 (事務所) ※1			
	変 更 後 用 途	(4) 項 (〇〇売店) ※1			
	面 積 等	占有階 〇階 床面積 〇〇 m ²			
	使 用 期 間	〇〇年〇〇月〇〇日から〇〇年〇〇月〇〇日まで ※概ね什器搬入をする日を基準とする			
設計・施工者	設 計 者	住 所	電話 ()		
		氏 名	一時使用に際し、関係する設計者及び施工者がいれば記入		
	施 工 者	住 所	電話 ()		
		氏 名			
※ 受 付 欄		※ 審 査 結 果		※ 経 過 ・ 備 考 欄	
		消防法令等に 適合する・適合しない 年 月 日 審査者		※1 不明な場合は受付時確認して下さい。	

(裏)

一時使用等の概要	<p>一時使用の内容を具体的に記入する</p> <p>例) さくらまつり期間中のみやげ品の売場 収容人員〇〇人</p> <p>例) ねぶたまつり期間中の飲食店 収容人員〇〇人</p> <p>※ 「一時的に」とは、限られた期間だけ他の用途に使用し、再び使用前の用途に復することが明らかな場合である。</p> <p>また、「限られた期間」とは、4日未満とする。ただし、まつりなど期間が限定されている場合は、その期間とすることができる。</p>
その他	<p>その他必要と思われる事項を記入</p> <p>例) 火気の使用はなし</p> <p>例) ガステーブルを1台使用 消火器を1本設置する</p>
配 置 図	
<p>一時的に使用する防火対象物の配置状況を記入する。なお、配置図を添付する場合は「添付図書参照」とし記載を省略できる。</p>	
備考	<p>1 届出者が法人の場合、氏名欄にはその名称及び代表者氏名を記入すること。</p> <p>2 ※欄には記入しないこと。</p> <p>3 一時使用の概要欄には、一時使用の目的、収容人員（人出予想人員）その他一時使用の内容を記載すること。</p> <p>4 その他欄には火気使用の有無並びに避難誘導及び消火活動に従事できる人員その他火災予防上講じた措置を記入すること。</p> <p>5 配置図欄には、防火対象物の配置図を記載すること。ただし、本届出書に配置、案内図等を添付する場合は記載を省略することができる。</p>